



加 監 発 第 2 7 号  
平成 2 4 年 6 月 1 8 日

加 須 市 長 大 橋 良 一 様  
加 須 市 議 会 議 長 鎌 田 勝 義 様  
加 須 市 教 育 委 員 会 委 員 長 鈴 木 正 昭 様

加 須 市 監 査 委 員 磯 勝 次

加 須 市 監 査 委 員 内 田 敏 雄

平成 2 4 年 度 定 期 監 査 の 結 果 ( そ の 1 ) に つ い て ( 報 告 )

地 方 自 治 法 第 1 9 9 条 第 4 項 の 規 定 に 基 づ く 定 期 監 査 を 執 行 し た の で 、 同 条 第 9 項  
の 規 定 に よ り 、 そ の 結 果 を 次 の と お り 報 告 し ま す 。

## 平成24年度定期監査結果（その1）

### I 監査の対象

- ・小学校4校  
（花崎北小学校・鴻荃小学校・北川辺東小学校・原道小学校）
- ・中学校2校  
（加須北中学校・騎西中学校）

### II 監査の期間

平成24年1月23日～平成24年6月15日

### III 監査の範囲及び基準日

平成23年4月1日から平成24年4月30日までに執行された平成23年度及び平成24年度の財務に関する事務の執行状況並びに平成24年度の学校経営の状況

### IV 監査の方法

学校の現状把握を主たる目的とし、財務や学校経営に関する事務が関係法令等に準拠し適正かつ効果的、経済的に行われ、さらに合理的に運営されているかについて監査した。

実施にあたっては、必要な資料及び関係書類の提出を求め、事前に事務局監査を実施し、備品類等の実地確認を行うとともに、各学校を訪問し、関係職員からの説明を聴取して行った。

### V 監査の結果

財務関係事務が関係法令等に準拠して執行されているか否かを共通着眼点として予算執行状況、学校経営状況等について監査調書をもとに照合を行った。その結果、予算の執行状況、学校経営状況等についてはおおむね適正かつ効率的に執行されていたことを確認した。

なお、本監査における学校の状況及び主な意見は次のとおりである。

## 1. 学校運営状況について

### (1) 組織について

学校の規模・教職員数の状況により、学校間で多少の差があるが、限られた人員の中で、校長・教頭を中心とした教職員の役割分担を明確に定め、それに基づいた業務が行われており、責任体制も確立されていた。

### (2) 学校給食費等について

学校給食費、積立金やPTA会費等は、基本的には保護者の金融機関の口座から一括して引落しが行なわれており、その保管や取扱いについて「学校給食費未納防止徴収マニュアル」に基づき管理がなされていた。

その中の学校給食費の未納については、学校側の鋭意努力により改善が図られている。

### (3) いじめ・不登校について

いじめについては発生していないとのことであり、また、不登校については、数名の兆候者がみられたが、体制の整備（教職員の指導力向上、教育相談の充実、情報交換等）や迅速な対応（状況確認、連絡、家庭訪問等）等が行われていた。

### (4) 学校評議員制度について

地域に開かれた学校づくりを進める目的で設置されている学校評議員制度は、自治会を始めとする地域の関係団体等の代表者で組織されており、年3回程度会議が開催されている。

会議では、学校の経営状況や地域との交流状況などの説明、時には運動会や授業風景等の見学なども行われている。

これらを通じて、委員から寄せられた様々な意見や要望が、学校経営に生かされるよう運営されている。

### (5) 施設管理について

学校施設（遊具や運動用具等も含む。）の安全管理については、毎日の巡視の外、安全点検表により定期的な確認が行われているとともに、危険箇所や破損等が発見された場合には、速やかに修繕等が行われている。

### (6) 児童・生徒の登下校時の安全対策について

特に、登下校時における児童・生徒の安全対策（交通安全・防犯等）については、通学路の危険箇所の確認と、集団による登下校、PTAや学校応援団を始めとする地域の方々による交差点での立哨や登下校時の付添いなど、児童・生徒の安全確保に努めている。

## (7) 図書について

児童・生徒が読書をすることにより、考える習慣が身に付けられるように、朝の読書タイムや総合的な学習の時間等において、特に小学校において図書利用が積極的に行われている。

なお、一部の学校においては、蔵書冊数が基準冊数を満たしていなかった。

## (8) 備品の管理について

学校には、机・ロッカーを始めとした管理用備品や教材用備品等が数多く備えられている。それらの備品は、定期的な確認や台帳への正確な記載がされており、有効な活用と適正な管理が行なわれていた。

## (意見等)

### 個別的事項

- ・ **花崎北小学校**においては、学校教育目標を「かしこく やさしく たくましく」と定めている。

学校の特色の一つとして、集中力を高めることに取り組んでいるが、引き続き推進されたい。また、算数の習熟度別授業の実践をしているが、更なる工夫で学力向上に努めていただきたい。

なお、給食費の未納については、解消に向けて尽力されたい。

- ・ **鴻荃小学校**においては、学校教育目標を「心豊かで よく学び たくましく生きる児童の育成」と定めている。

学校の特色の一つとして、体育を切り口にした児童及び教員への能力向上を図っているが、更なる充実に努めていただきたい。また、広い農地を借用しており、その活用を図り自然や地域の人との触れ合いなど、体験的な学習指導も展開されており、引き続き充実に努められたい。

- ・ **北川辺東小学校**においては、学校教育目標を「ひとにつくせる子（徳） がんばりのきく子（気力・体力） しんけんに学ぶ子（知）」と定めている。

算数教育に少人数指導を導入しているほか、勉強が苦手な子にも体験活動等の創作活動などからリーダー的役割を持たせる教育が実施されているが、児童の豊かな情操を養うために引き続き充実に努められたい。また、高い図書貸し出し冊数を維持するとともに、読書を通じての学力向上が図れるよう、工夫されたい。

- ・ **原道小学校**においては、学校教育目標を「かしこい子 やさしい子 たくましい子」と定めている。

名誉市民である下總皖一氏の母校として校内音楽会等音楽に力を入れているが、著名

人を輩出した母校に誇りを持たせる教育を推進されたい。

また、児童に自信をつけさせる指導を推進するとともに、学校応援団等地域との連携を強化した活動に尽力されたい。

- ・ **加須北中学校**においては、学校教育目標を「夢や意欲を持つ生徒 心身ともに健康な生徒 よく考える生徒 思いやりのある生徒」と定めている。

「知・徳・体」のバランスを重視した生徒指導の取り組みを推進するとともに、競争心を植えつける指導を推進されたい。

また、地域の特性を活かした事業を学校応援団等と連携を図りながら引き続き展開されたい。

なお、給食費の未納については、引続き解消に向けて尽力されたい。

- ・ **騎西中学校**においては、学校教育目標を「自ら学び考える生徒 心豊かで、思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒」と定めている。

「知・徳・体」のバランスを重視した生徒指導の取り組みを推進するとともに、生徒指導の危機に取り組んでいただきたい。

また、東日本大震災に係る原発事故の影響から避難されている双葉町ほか福島県内からの生徒に対してのケアを含めた指導にも引き続き尽力されたい。

なお、給食費の未納については、引続き解消に向けて尽力されたい。

## 総括的事項

各学校とも学校教育目標を明確に定め、学校規模、校風や地域の実状等に則した、努力や工夫を重ねて学校運営が行なわれている。また、校長のリーダーシップの下、学校における職員会議や運営委員会等においては、教職員間の意思疎通の確認や情報の共有化等が図られているとともに、教職員と児童が教育目標に向かって、一緒になって取り組んでいる姿が見受けられた。

そのような状況の中で、学校評議員制度は、地域に開かれた学校づくりと自主的・自律的な教育活動を展開するために設置されているが、学校の情報を常に共有できる体制を整備するとともに、委員からの意見・要望を積極的に学校運営へ反映させ、制度の更なる充実を図っていただきたい。

また、保護者等に対して、学校経営・教育目標に対する評価の実施及びその検証を行ない、よりよい学校づくりに尽力されたい。

次に、学校給食費については、未納が発生している学校が見受けられた。収納対策に教職員が鋭意取組まれており、引続き未納者管理を適切に行い、滞納解消に尽力されたい。

学校図書については、一部の学校においては、蔵書冊数が基準冊数を満たしていない状況があるので、改善に努められたい。

プールの消毒剤の管理について、各校とも厳重な管理をしていたが、在庫数の管理簿を作成するなど、更なる管理に努めていただきたい。

その他、職員室のパソコンにバックアップをとっていないものが見受けられた。危機管理の観点からもデータのバックアップを図られたい。

最後に、児童・生徒にかかる凶悪事件等が多発している社会状況の中で、いきいきステーション事業における「ふれあい推進長」、「学校応援団」を始めとする地域の方々との協力・連携を取りながら、児童・生徒の防犯・安全対策を推進されたい。